

医療用品 04 整形用品

高度管理医療機器 気管食道用スピーチバルブ 36245000

（一般医療機器 整形外科用テープ 32882000）

プロヴォックス Vega（アドヒーシブ）

再使用禁止

【警告】

使用方法

- ・本品の使用により肌に刺激や発赤、ただれなどの痛みを伴う炎症など異常を感じられた場合は、すぐに使用を止め、医師に相談すること。
- ・放射線治療で放射線が当たる位置にアドヒーシブを貼っているときは、照射前に剥がすこと。肌の状態が悪化する可能性がある等の理由により、本品を剥がせない場合は、治療開始から終了までの全過程において、照射部位の皮膚に過度の炎症などがないか定期的に観察すること。

【禁忌・禁止】

適用対象

- ・ 身体的機能や認知機能の低下または精神状態などにより、自身で製品の着脱および操作ができない患者は、医療従事者や訓練を受けた介護者の監督がない場合は、製品を使用しないこと。[本品が意図せずに気管孔の閉塞あるいは狭窄を引き起こした場合、呼吸困難を生じる恐れがあるため。]
- ・ 過敏な肌、又は傷のある肌へは使用しない。
- ・ 本品に皮膚アレルギーの既往歴のある方は使用しない。

併用医療機器

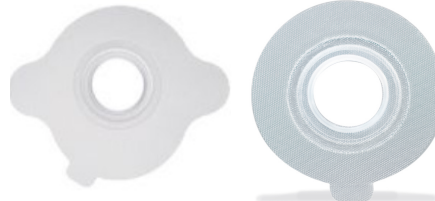
- ・ 本品は対応するHMEおよび付属品以外との組合せで使用しない。

使用方法

- ・ 初めて使用する場合は短時間の試用にとどめ、発赤などアレルギー症状が出ないことを確認すること。

・再使用禁止

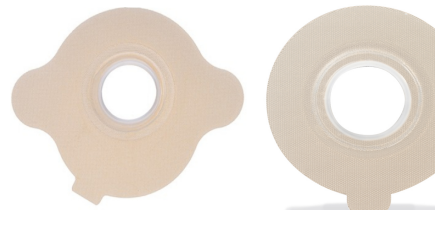
フレキシダーム



楕円形

円形

オプティダーム



楕円形

円形

<原材料> アクリル系粘着剤、ハイドロコロイド、アクリルゴム

<原理>

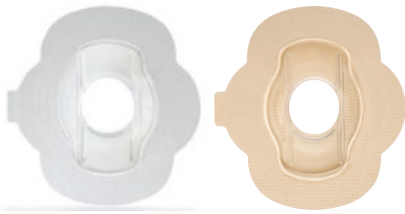
永久気管孔の場所に合わせて本品を貼ることで人工鼻を気管孔の上に固定することができ、人工鼻の機能が十分に発揮されます。

【使用目的又は効果】

本品は人工鼻を永久気管孔に固定するプラスチック製の接着テープとして使用する。

【形状・構造及び原理等】

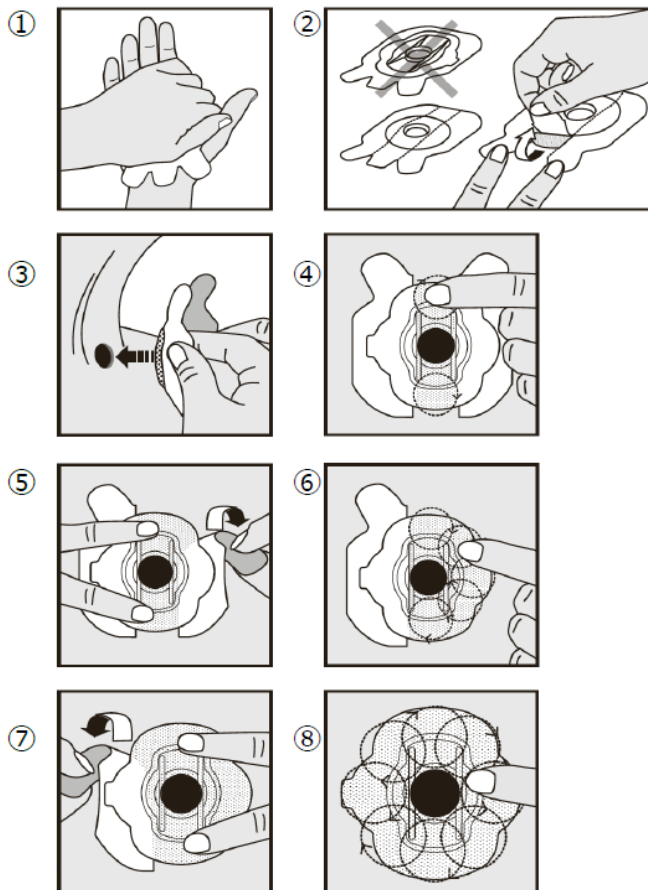
<アドヒーシブの種類>

製品名	形状
スタビリベース	
	スタビリベース スタビリベースオプティダーム
エクストラベース	

【使用方法等】使用方法

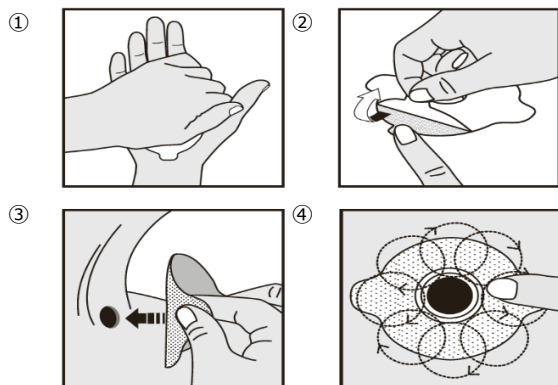
<アドヒーシブの貼り方>

1. スタビリベース、スタビリベースオプティダーム
 - 1) 使用前に本品に損傷・破損がないことを確認してください。
 - 2) 気管孔の周りをクリーニングタオル（別売）、市販のウェットティッシュや蒸しタオルなどで拭い、皮脂や汗などをきれいに拭き取りよく乾かします。
 - 3) 必要に応じてスキンバリア（別売）やシリコングルー（別売）を使用することで、肌を保護したり、本品の粘着性を高めたりします。
- 4) ①スタビリベースオプティダームは、使用前に両手で温めておくと、粘着性を高めることができます。
 - ②本品を裏返しにして置きます。剥離紙の真ん中部分のみ剥がしてください。両サイドの部分はまだ剥がさずにおいてください。
 - ③本品の真ん中部分を気管孔に合わせて貼ってください。
 - ④肌になじむようにマッサージし、空気を追い出すようにしてください。
 - ⑤指2本で本品の上下を押さえながら、残っている剥離紙のうち、片方を下に引っ張るようにして剥がしてください。
 - ⑥全体を肌になじむようにマッサージし、空気を追い出すようにしてください。
 - ⑦残っている剥離紙を剥がし、⑤、⑥と同様に貼ってください。
 - ⑧全体をマッサージし、しっかりとつけてください。



2.エクストラベース、フレキシダーム、オプティダーム

- 1) 使用前に本品に損傷・破損がないことを確認してください。
- 2) 気管孔の周りをクリーニングタオル（別売）、市販のウェットティッシュや蒸しタオルなどで拭い、皮脂や汗などをきれいに拭き取りよく乾かします。
- 3) 必要に応じてスキンバリア（別売）やシリコーングルー（別売）を使用することで、肌を保護したり、本品の粘着性を高めたりします。
- 4) ①オプティダームは、使用前に両手で温めておくと、粘着性を高めることができます。
②本品を裏返しにして剥離紙を剥がします。
③本品の真ん中部分を気管孔に合わせて貼ります。
④全体を肌になじむようにマッサージし、空気を追い出すようにしてしっかりとつけてください。



＜人工鼻（別売）の取り付け方＞

- 1) 人工鼻を本品に装着します。しっかりとめることで外れにくくなります。
- 2) 本品を貼付したままシャワーまたは入浴する場合は、シャワーエイド（別売）を使用します。

＜アドヒージブの剥がし方＞

- 1) 汚れたり、空気が漏れ始めたりしたら（貼りつけたときの気密性がなくなったら）、本品を交換します。
- 2) つまむ部分のタブを使用して本品を時間をかけてゆっくりと剥がします。アドヒージブリムパー（別売）などの剥離剤を使用すると、肌から剥がしやすくなります。
- 3) 剥がし終わったらクリーニングタオルまたは石鹸および水を用い、肌を洗浄してください。

使用方法に関連する使用上の注意

- ・ 喉頭全摘術直後は、スタビリベース、エクストラベース及びフレキシダームを使用しないこと。
- ・ スタビリベースオプティダーム、オプティダーム使用中に咳をした時は、必ず粘液を取り除くこと。（体液を吸収すると白く膨らみ接着性能が低下するため）。
- ・ 肌に油分、水分などが付着したままで本品を貼付しないこと。
- ・ 肌表面を完全に乾燥させてから本品を貼付すること。
- ・ 本品を剥がす際、気管孔に埃や液体が入らないよう留意すること。
- ・ オプティダームを使用する際、術後の肌が敏感な場合、極めてゆっくり、かつ慎重に取り外すこと。

【保管方法及び有効期間等】

＜保管方法＞

- ・ 高温、多湿、直射日光、水濡れを避けて保管してください。
- ・ 傾斜、振動、衝撃等のない安定した場所で保管してください。
- ・ 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所を避けて保管してください。

＜使用期間＞

- ・ 本品は汚れたり、空気が漏れ始めたりしたら（貼りつけたときの気密性がなくなったら）交換してください。

＜有効期間（未開封状態）＞

- ・ 本品の外箱に記載されている表示をご確認ください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：コロプラスト株式会社

住所：東京都千代田区九段南2-1-30 イタリア文化会館ビル

TEL：03-3514-4141

製造業者：ATOS Medical AB（スウェーデン）

取扱説明書を必ずご参照下さい。